

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0718
施設名	中野みなみ保育園
施設所在地	東京都中野区南台5-29-9
法人名	社会福祉法人ユーカリ福祉会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵本の世界

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

絵本は、子ども達の空想の世界を広げてくれます。調理室前には、食にまつわる絵本。園庭には、草花・虫・様々な生き物・花束の絵本。様々な場所に、様々な絵本があり、絵本が遊びと結びつく。そして、子ども達の遊びを発展させる。また、絵本を持って子ども達が様々な物に興味を持ち、探究できると素晴らしい。

## 2. 活動スケジュール

絵本及び本棚を購入。調理室前・0歳児保育室前・2階廊下・3階廊下・ウッドデッキに絵本コーナーを設置する。日常の遊びの中で、子ども達が自然と絵本を手にとり、世界を広げる。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

0歳児保育室前に絵本コーナーを設置

1・2歳保育室前の絵本コーナーには、畳を準備。子ども達が座り込み、絵本の世界に没頭しやすい環境を整える。ウッドデッキ及び調理室前にも絵本コーナーを設置。

3階幼児廊下には、本棚の間に椅子やソファを置き、子ども達が絵本を読みやすい環境を整える。また、表紙が前に来、子ども達が絵本を意識できる環境を整える。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

2024年12月から絵本の購入・本棚の購入を行い、コーナーを設置した。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

様々な場所に絵本コーナーがあるので、自然と子ども達が絵本を手にする機会が増えた。

園庭での探索遊びも発展し、虫探しや花束づくりへと発展していった。

様々なジャンルの絵本があることで、自分の興味や関心があることに向き合え、ひいては自己と向き合う姿があった。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・身近に絵本があることで、自然と絵本に触れる機会が増える。
- ・保護者への貸し出しも同時に行ったことにより、家庭でも絵本を読む機会が増える。
- ・家庭で絵本を読むことにより、親と子の関係が変わる。
- ・絵本を介して、興味・関心が広がる。
- ・興味・関心が絵本を介して深まる。